

健康経営への取り組み

フジタでは、「自然を 社会を 街を そして人の心を 豊かにするために フジタは たゆまず働く」を企業理念に掲げ、事業を推進しています。従業員の健康保持や増進への取り組みが、企業価値、収益性などを高める投資であるとの考えから、健康管理を経営的視点から捉え戦略的に実践する「健康経営」を以下の通りに推進します。

※「健康経営」は NPO 法人健康経営研究会の登録商標です

健康宣言

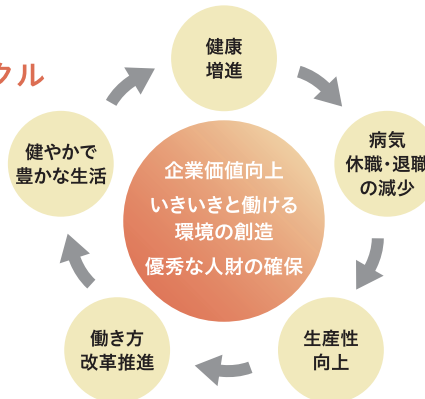
わたしたちは人々が心豊かに生きる社会の実現を目指しています。そのためには、従業員とご家族そしてフジタで働くすべての皆さんが健康第一で心身ともに健やかであることは欠かせません。

フジタは健康をとことん追求する会社を目指します。企業の発展とフジタに関わる皆さんの健康維持増進はともにあるという考えのもと、健康意識が高まるように積極的に働きかけます。

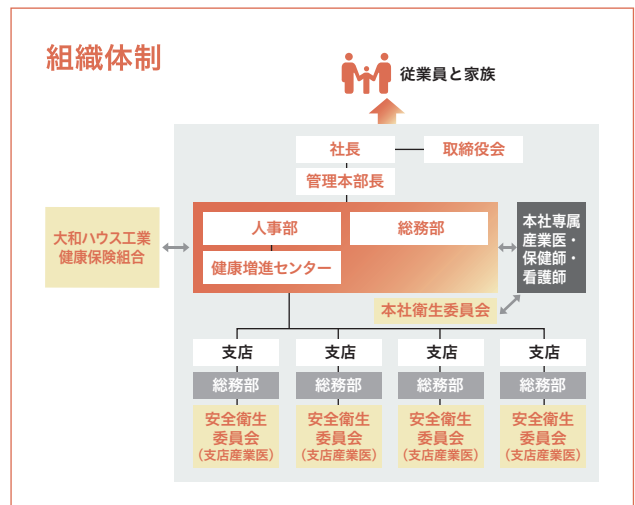
そして自分らしく健康に働き続けられる企業を目指して健康経営に取り組むことをここに宣言します。

代表取締役社長 奥村 洋治

健康経営のPDCAサイクル



組織体制



2022年度～2025年度の活動実績

2022年度から「健康管理体制の強化」「健康経営の発信強化」「病気予防・早期発見」「働き方改革」の4つの視点から、さまざまな施策を計画的に実施してきました。

2022年度には健康管理システムを導入し、医療職による従業員の健康情報の把握と早期対応を可能としました。また、管理職向けラインケアセミナーの実施や2024年度からのメンタルヘルスサービスの拡充、健康関連補助金の上限引き上げなど、心身の健康保持・増進に向けた取り組みを継続的に実施しています。

これらの取り組みを通じて、従業員一人ひとりの健康意識の向上や主体的な健康行動につながる意識変容が進むなど、健康づくりの定着が進んでいます。結果として、2025年度のストレスチェック受検率は96.6%、保健指

導対象者の受診率は97.1%（2022年度72.1%）、喫煙率は23.2%（2022年度24.5%）となるなど、各指標において2022年度より改善し、目標水準を達成しました。

今後の取り組み

「病気予防・早期発見」を重点課題に、これまで取り組んできた各種施策を継続実施するとともに、治療と仕事の両立の支援にも取り組んでいきます。

- ・一人ひとりが健康に働き続けるため、主体的な行動変容につながる施策の実施
- ・健康診断の受診率100%、二次検診の受診率向上による病気の早期発見、重症化予防および早期治療を促進し、健康リスクを低減
- ・高水準のストレスチェック受検率の維持、高ストレス者の適切な把握、心身のケアと復職支援の施策継続
- ・治療と仕事の両立を支援する施策の検討、実施

2025 年度の取り組み

» 「健康経営優良法人」認定を取得

健康経営優良法人認定制度は、従業員の健康管理に戦略的に取り組む企業を、日本健康会議が認定する制度です。

当社は、継続的な健康施策が評価され、「健康経営優良法人」に認定されました。



» 「東京都スポーツ推進企業」認定を取得

東京都スポーツ推進企業は、従業員のスポーツ促進に取り組む企業を東京都が認定する制度です。

当社は、ウォーキングイベントや運動クラブ活動支援などを通じ、従業員がスポーツに親しめる環境づくりを推進しています。



» 「スポーツエールカンパニー」認定を取得

スポーツエールカンパニーは、従業員の健康増進に向けたスポーツ推進に積極的に取り組む企業を、スポーツ庁が認定する制度です。当社は、これまでの取り組みが評価され、「スポーツエールカンパニー」に認定されました。



» 健康セミナーの実施

健康理解の促進を目的に、各種セミナーを継続的に実施しています。2025年度は、がんやオーラルケア、シニア世代の健康課題をテーマとしたセミナーを開催したほか、口コモ度チェックなども実施しました。参加者アンケートでは92.4%が「満足」と回答しており、健康意識の向上や行動変容のきっかけづくりにつながっています。

» オフィスヨガの実施

ストレス・疲労の軽減や、デスクワークによる慢性痛予防、姿勢改善などを目的に、「オフィスヨガ」を実施しました。講師を招き、腰痛改善・疲労回復・集中力向上を

テーマに、自席で椅子に座ったままでも実践できるヨガレッスンを開催しました。心身のリラックス効果があり、終了後も継続してヨガに取り組む従業員が見られるなど、健康意識の向上や運動習慣の定着につながっています。



» やることチャレンジ

健康ポータルサイト「PepUp」を活用し「運動」「睡眠」「禁煙」などの生活習慣カテゴリーから目標を選択し、毎日の実施状況を記録する「やることチャレンジ」を実施しました。自身の健康診断結果や生活習慣を振り返りながら健康行動に取り組む機会となり、400名を超える従業員が参加しました。

» 健康意識に関するアンケートの実施

女性特有の健康課題を含む従業員の健康課題の把握と健康保持・増進を目的としたアンケートを実施し、70%を超える回答を得ました。アンケート結果を分析し、今後の健康施策の企画・改善に活用していきます。

従業員に対する健康教育

» e-ラーニングの実施

ヘルスリテラシー向上を目的に、健康教育として年1回e-ラーニングを実施しています。「健康だより」を活用した身近な健康テーマを取り上げることで、日常生活の中で健康を意識する機会づくりを推進しています。2025年度の受講率は95.3%となりました。

» 女性特有の健康課題について

全女性従業員を対象に、「女性特有の健康課題とキャリア」をテーマとしたセミナーを実施しました。産婦人科医を講師に迎え、ライフステージごとの健康課題や女性の健康特性について考える機会となりました。